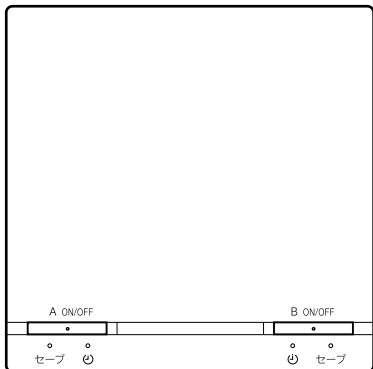


品名コード

142-R141・R142・R143・R144・R145・R146
142-R241・R242・R243



ご愛用の皆さまへ

このたびは床暖房リモコンをお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用の前にこの取扱説明書（保証書付）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- この取扱説明書（保証書付）は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。
- この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。

も く じ

安全上のご注意.....	1
特長.....	8
各部のなまえとはたらき... ..	9
お使いになる前に.....	16
時計を合わせる.....	17

はじめに

床暖房をする.....	18
温度を調節する.....	19
タイマーを使う.....	20
セーブモード設定をする	24


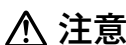
使いかた

操作をロックする.....	25
その他の機能.....	26
故障かな？と思ったら....	29
お手入れのしかた.....	34
アフターサービスについて	35
大阪ガスのお問い合わせ先	36
保証書.....	裏表紙

必要なときに

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

上記に述べる軽傷・物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽傷・・・治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけどなどをさします。

物的損害・・・家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。



一般的な警告／注意



一般的な禁止



分解禁止



必ず行うこと

警告

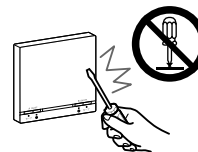
改造・分解禁止



分解禁止

■ お客さまご自身で絶対に改造・分解
しない

思わぬ事故や故障の原因になります。



機器の設備



必ず行うこと

■ ご自身で機器の設備（設置）工事
はしない

リモコンの取り付け・取り外し・移動および付
帯工事は、必ずお買い上げの販売店またはもよ
りの大阪ガスに依頼してください。
故障・感電・火災の原因になります。



安全上のご注意

警告

使用上の注意



禁止

- スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを床暖房の上に置かない

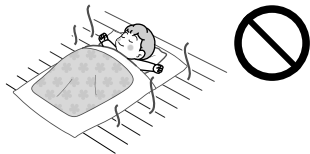
熱で圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

- 床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合は、まわりの方が注意してあげる必要があります。

- ・ 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・ 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・ 皮膚や皮膚感覚の弱い方



異常時の処置



必ず行うこと

- ①地震・火災などの緊急の場合はただちに運転を停止してください。また、熱源機の取扱説明書に従って正しい熱源機の停止操作を行ってください。
- ②異常音・水漏れ・臭気など異常を感じた場合は、ただちに運転を停止してください。
- ③故障・異常の見分け方と対処方法は29～33ページの「故障かな?と思ったら」に従い処置をしてください。
- ④上記の処置をしても直らない場合は使用を停止し、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

注意

リモコン

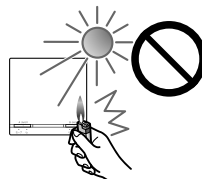


禁止

- 高温・直射日光はさける

火気を近づけたり、直射日光があたると、変色や変形するおそれがあります。

また、室温センサー制御タイプは、センサー部に直射日光や暖房機器の温風などがあたると、正しい室温が検知できなくなります。



床



禁止

- 床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしたり、衝撃を与えたりしない

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

- 暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途（衣類の乾燥、動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）に使用しないでください。

思わぬ事故の原因になります。

- 電気カーペットやこたつなどの併用はしない
床暖房の上に、カーペットなどを敷かない

性能を発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

床



禁止

- 床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子、家具を使用しない
床仕上げ材の傷、へこみ、はがれ、床鳴りなどの原因になります。
- 床暖房の上に、家具などを直接置かない
家具などに熱がこもり、ひずみなどの原因になります。
※床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。
- 床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない
リモコンの故障の原因になります。
- ピアノなどの重量物にパットなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。
- 床下の防腐、防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。
- 重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる
床仕上げ材表面の傷、へこみ、はがれなどの原因になります。
※椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。



必ず行うこと

⚠ 注意

床



必ず行うこと

- 床暖房の上に水などがこぼれたら、すみやかにふき取る
水、薬品、しょうゆ、ペットの排泄物などがついたままにしておくと、床仕上げ材、床暖房パネルの変色、はがれ、劣化などの原因になります。
- 閉め切ったお部屋で長時間使用しない
床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用された場合、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。定期的に換気（窓を開けるなど）を行ってください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- 床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

安全上のご注意

お願い

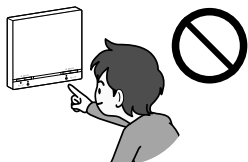
使用上の注意



禁止

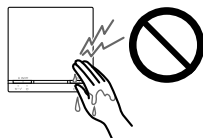
■ 小さな子供には注意する

小さな子供が遊んだり、いたずらをしないようにご注意ください。
思わぬ事故や故障の原因になります。



■ 床暖房リモコンを水でぬらしたり、蒸気にあてない

床暖房リモコンに水をかけたり、ぬれた手で操作しないでください。また、炊飯器や電気ポットなどの蒸気があたらないようにしてください。
水や蒸気が浸入して故障の原因になります。



■ 室温センサーをふさいだり、近くに障害物を置かない

室温を正確に検知できなくなります。室温センサーの位置は13ページでご確認ください。
※室温センサー制御タイプのみ

お手入れ時の注意



禁止

■ 化学ぞうきん、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジは使用しない

変色や変形、割れの原因になります。

■ 内部は電気部品が入っているので絶対にぬらさない

故障の原因になります。

特長

製品の特長を簡潔に説明しています。詳しくは、参照ページをご覧ください。

セーブモード

セーブモードは、床暖房とエアコンを併用運転することによって省エネを目指した運転モードです。お部屋の空気はエアコンで温め、床暖房は能力を抑えて床表面を温めます。春先や秋口など、床暖房が暖まり過ぎるときにもおすすめです。
※エアコンと通信による連動は行っていないため、床暖房のセーブモード運転を行うと同時にエアコンの暖房運転を行う必要があります。
※セーブモードでは、床暖房の能力を抑えて運転しますので、通常運転に比べて床表面温度が低く感じる場合があります。
※エアコンは特別な機能の付いたものである必要はありません。
※エアコンと床暖房の併用運転で省エネ性を実現するため、エアコンの暖房設定温度は控えめにさせていただくことをお勧めします。
※初期設定はセーブモード「入」に設定されています。

24 ページ

24 時間タイマー機能

ライフスタイルに合わせて、2種類の時間帯でタイマー設定ができます。

20 ページ



快適な室温調整

各部屋の室温と設定温度に対応した温水制御を行うことで、きめ細やかな室温制御ができます。
※ 142-R141・R143・R145のみ

19 ページ

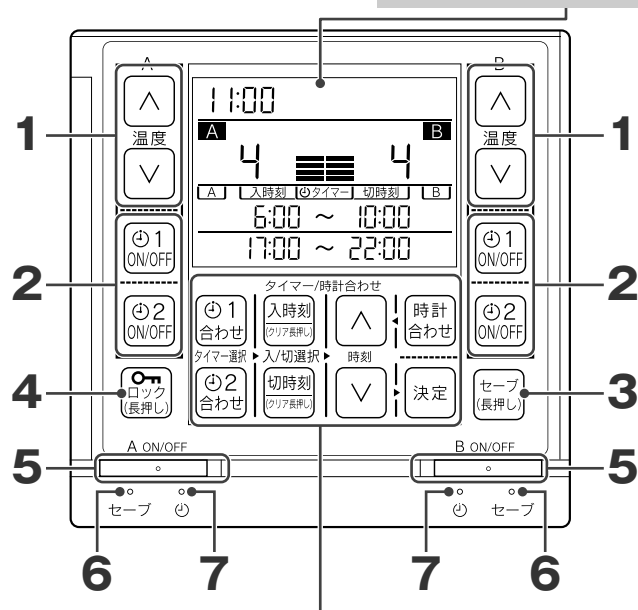
各部のなまえとはたらき

品名コード：142-R241・R242・R243

正面（リモコンのふたを開けた状態）

表示画面

タイマー設定や運転状態・時計などを表示します。



タイマー / 時計合わせスイッチ

現在時刻の設定やタイマー設定に使用します。

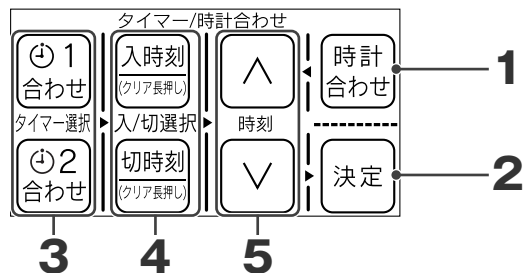
	名称	内容
1	温度調節スイッチ	A面：左側 B面：右側 温度レベルを調節するときに使います。
2	タイマー (ON/OFF) スイッチ	A面：左側 B面：右側 タイマー運転の入/切に使います。
3	セーブスイッチ	セーブモードの入/切に使います。
4	ロックスイッチ	床暖房運転の停止中、タイマー運転解除中に押すと操作をロックします。
5	運転スイッチ 運転ランプ	A面：左側 B面：右側 床暖房の運転/停止に使います。 床暖房運転中は緑色に点灯します。
6	セーブランプ	A面：左側 B面：右側 セーブモード「入」で床暖房運転中に緑色で点灯します。
7	タイマーランプ	A面：左側 B面：右側 タイマー運転中は橙色に点灯します。

- 簡単な操作方法や機能、安全上のご注意はリモコンのふたの裏でご確認ください。
- スイッチを押したときに『ピッピッピ』という音がした場合は、その操作を禁止しています。リモコンの音を消す設定にしている場合は、音が鳴りません。

各部のなまえとはたらき

全品名コード共通

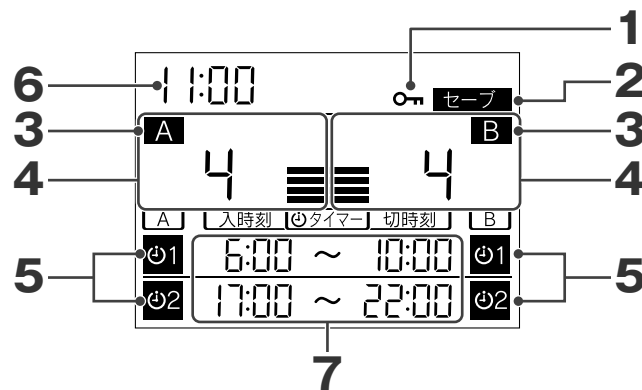
タイマー / 時計合わせスイッチ



名称	内容
1 時計合わせスイッチ	現在時刻を設定するときに使います。
2 決定スイッチ	時刻を決定します。
3 ①② タイマー時刻合わせスイッチ	タイマー時刻を設定するときに使います。
4 入時刻タイマー入時刻合わせスイッチ	入時刻を設定するときに使います。長押しで入時刻がクリアします。
4 切時刻タイマー切時刻合わせスイッチ	切時刻を設定するときに使います。長押しで切時刻がクリアします。
5 ▲ 時刻設定スイッチ	時刻を進めるときに使います。
5 ▼ 時刻設定スイッチ	時刻を戻すとき、リモコンの音を消す設定にするときに使います。

品名コード：142-R241・R242・R243

表示画面



名称	内容
1 ロック表示	操作ロック中に表示します。
2 セーブ表示	セーブモード「入」のときに表示します。
3 運転面表示	A面：左側 B面：右側 床暖房を運転している面を表示します。
4 温度レベル表示	A面：左側 B面：右側 温度レベルを9段階で表示します。
5 タイマー 1・2 設定表示	A面：左側 B面：右側 タイマー運転中またはタイマー時刻設定中に表示します。
6 時計表示	現在時刻を表示します。
7 タイマー時刻表示	タイマー時刻を表示します。 タイマー時刻を設定していない場合は表示しません。

各部のなまえとはたらき

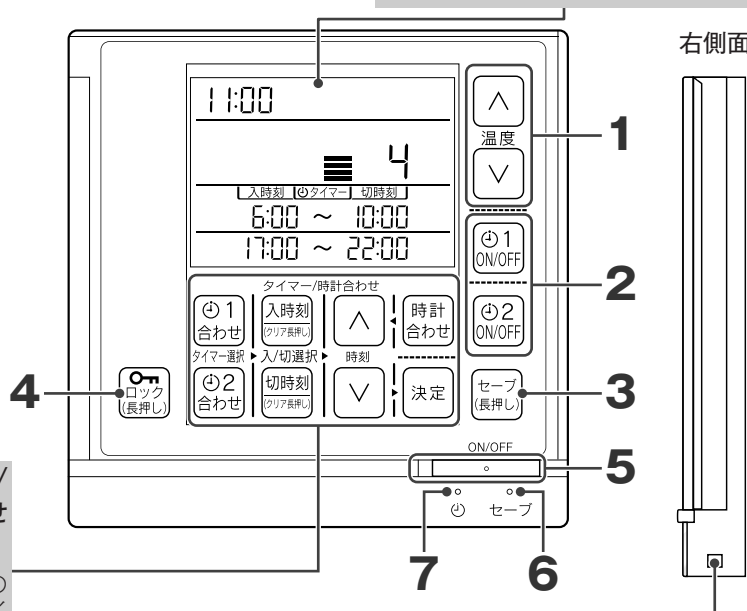
品名コード：142-R141～R146

正面（リモコンのふたを開けた状態）

表示画面

タイマー設定や運転状態・時計などを表示します。

右側面



タイマー/
時計合わせ
スイッチ

現在時刻の
設定やタイ
マー設定に
使います。

室温センサー

この部分で室温を検知します。※ 142-R141・R143・R145のみ

	名称	内容
1	温度調節スイッチ	温度レベルを調節するときに使います。
2	タイマー (ON/OFF) スイッチ	タイマー運転の入/切に使います。
3	セーブスイッチ	セーブモードの入/切に使います。
4	ロックスイッチ	床暖房運転の停止中、タイマー運転解除中に押すと操作をロックします。
5	運転スイッチ 運転ランプ	床暖房の運転/停止に使います。 床暖房運転中は緑色に点灯します。
6	セーブランプ	セーブモード「入」で床暖房運転中に緑色で点灯します。
7	タイマーランプ	タイマー運転中は橙色に点灯します。

タイマー / 時計合わせスイッチの説明は 11 ページをご覧ください。

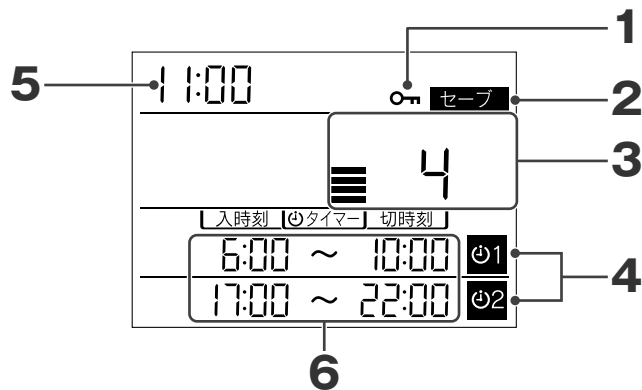
- 簡単な操作方法や機能、安全上のご注意はリモコンのふたの裏でご確認ください。
- スイッチを押したときに『ピッピッピッ』という音がした場合は、その操作を禁止しています。リモコンの音を消す設定にしている場合は、音が鳴りません。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

品名コード：142-R141 ~ R146

表示画面



名称	内容
1 ロック表示	操作ロック中に表示します。
2 セーブ表示	セーブモード「入」のときに表示します。
3 温度レベル表示	温度レベルを9段階で表示します。
4 タイマー 1・2 設定表示	タイマー運転中またはタイマー時刻設定中に表示します。
5 時計表示	現在時刻を表示します。
6 タイマー時刻表示	タイマー時刻を表示します。 タイマー時刻を設定していない場合は表示しません。

お使いになる前に

リモコンの品名コードをご確認ください。

リモコンのふた裏に記載されている品名コードをご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。(スイッチ・表示・機能などが異なります)

< 1 系統 >

リモコンタイプ	品名コード	室温センサー
一般床仕上げ材対応	142-R141	あり
特定床仕上げ材対応	142-R143	あり
はやわざ・高放熱対応	142-R145	あり

1か所の床暖房を制御します。
お部屋の室温をリモコンで設定した温度レベルの室温となるように制御します。
(19ページ参照)

< 1 系統 >

リモコンタイプ	品名コード	室温センサー
一般床仕上げ材対応	142-R142	なし
特定床仕上げ材対応	142-R144	なし
はやわざ・高放熱対応	142-R146	なし

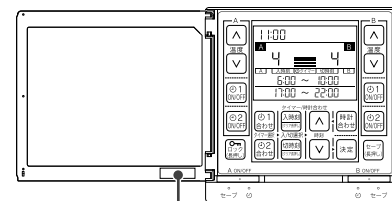
1か所の床暖房を制御します。

< 2 系統 >

リモコンタイプ	品名コード	室温センサー
一般床仕上げ材対応	142-R241	なし
特定床仕上げ材対応	142-R242	なし
はやわざ・高放熱対応	142-R243	なし

2か所 (A面・B面) の床暖房を制御します。

●この取扱説明書では主に2系統リモコンのイラスト・表示で説明しています。

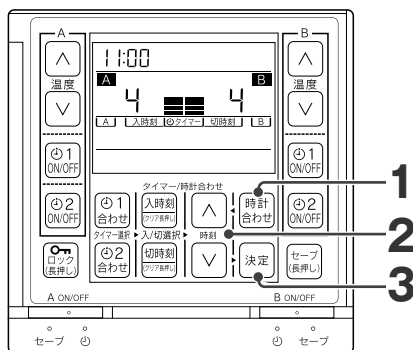


ふた裏の表示

右下に品名コードを記載しています。

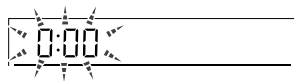
時計を合わせる

初めて通電したときや停電復帰後は、時計を合わせてください。



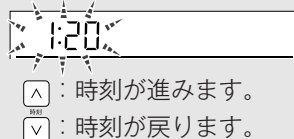
1 時計合わせを押す

時計表示が点滅します。
初めて通電したときや停電復帰後は、「--:--」が点滅します。



2 上下ボタンを押し、時刻を設定する

時刻は 24 時間表示です。
一度押すごとに 1 分ずつ、押し続けると 10 分ずつ変わります。



3 決定を押す

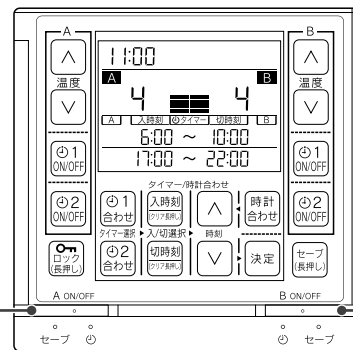
時計表示の点滅が止まり、時刻が確定します。
右の表示は、午前 11:00 に時刻設定をした例です。



- 現在時刻を設定しないとタイマー運転 (20 ページ参照) は設定できません。
- タイマー運転の設定中は、現在時刻およびタイマー時刻の変更ができません。
- タイマー運転の設定を解除してから、現在時刻およびタイマー時刻の変更をしてください。
- [決定] を押した瞬間に時刻は 0 秒になります。時報などに合わせて押すとより正確な時刻になります。
- 時計は誤差が生じるため、目安としてお使いください。
- 60 秒間操作をしないと設定が終了し、時刻が確定します。

床暖房をする

床暖房運転を開始 (停止) します。



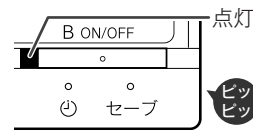
※ 142-R141・R142・R143・R144・R145・R146 の場合、A 面運転スイッチがありません。

1,2

1,2

1 運転スイッチを押す

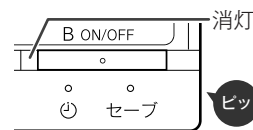
『ピッピッ』という音がし、運転ランプが点灯します。
また、2 系統タイプは表示画面に床暖房運転を開始した面の **A**・**B** を表示します。
床暖房運転を開始します。



停止するとき

2 もう一度、運転スイッチを押す

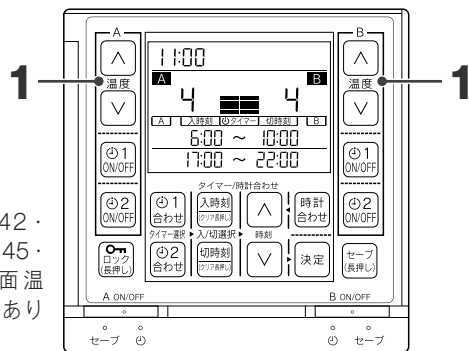
『ピッ』という音がし、運転ランプが消灯します。
また、2 系統タイプは表示画面に床暖房運転を停止した面の **A**・**B** が消灯します。
床暖房運転を停止します。



床暖房をする

温度を調節する

お好みの温度に調節できます。



※ 142-R141・R142・R143・R144・R145・R146 の場合、A面温度調節スイッチがありません。

1 ▲ ▼ を押し、温度レベルを調節する

温度レベルはセーブモード「入」の場合は4段階、セーブモード「切」の場合は9段階に調節できます。

▲ : 温度レベルが上がります。

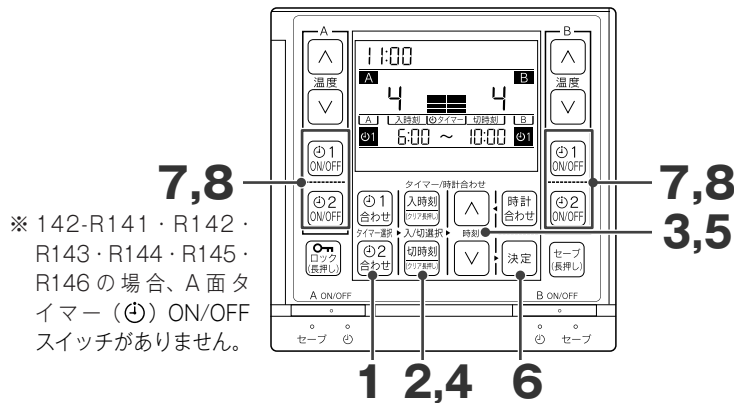
▼ : 温度レベル下がります。



- 温度レベルは、床暖房運転中、停止中どちらでも調節できます。
- 温度レベルの目安は、「4」の表示で、室温約 20℃です。(142-R141・R143・R145 でセーブモード「切」の場合のみ)
- 室温センサーで検知している温度のため、建物構造や外気温、リモコンと床暖房の設置状況などの条件により、設定温度どおりにならない場合があります。(142-R141・R143・R145のみ)
- 使い始めや温度レベルを変更したときは、設定温度になるまでに時間がかかる場合があります。
- 温度レベルを高くしている場合、床面の温度が高くなりすぎないように注意してください。床が熱いと感じたら温度レベルを下げてください。
- 初期設定は温度レベル「4」、セーブモード「入」となります。
- 停電など通電が停止した場合でも、設定していた温度レベル、セーブモード設定を記憶しています。

タイマーを使う

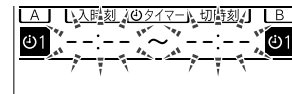
1日のうちの必要な時間帯だけ床暖房運転を自動的に行う機能です。タイマーは2通り設定できます。



※ 142-R141・R142・R143・R144・R145・R146 の場合、A面タイマー (⊙) ON/OFF スイッチがありません。

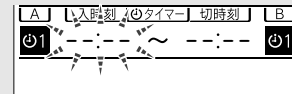
1 ⊙ (または ⊙) を押す

タイマー時刻表示が点滅します。



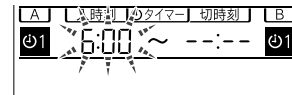
2 入時刻を押す

入時刻の時刻表示が点滅します。入時刻の設定を変更する必要がない場合は、切時刻を押せば「手順5」に進みます。



3 ▲ または ▼ を押し、入時刻を設定する

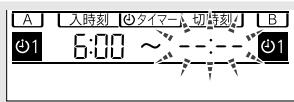
一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。



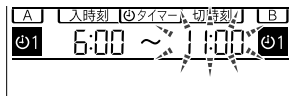
➡ 次のページへ続く

タイマーを使う

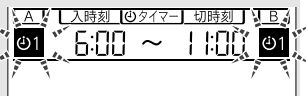
4 **切時刻** (ツアホホ) を押す (または **決定** を押す)
切時刻の時刻表示が点滅します。



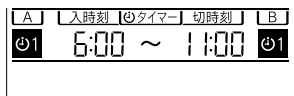
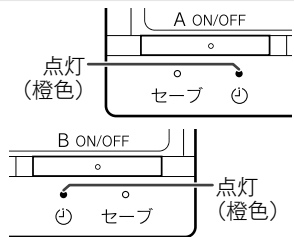
5 **▲** または **▼** を押し、切時刻を設定する
一度押すごとに 10 分ずつ、押し続けると 1 時間ずつ変わります。



6 **決定** を押す
時刻表示の点滅が止まり、タイマー時刻が確定します。
※左右の **⓪1** (または **⓪2**) が点滅します。



7 **A 面** または **B 面の** **⓪1** (または **⓪2**) を押す
タイマーランプ (橙色) が点灯し、画面に **⓪1** (または **⓪2**) が表示されます。
タイマー運転が設定されます。
現在時刻が設定されていない場合は、受け付けません。現在時刻を設定してから、タイマー運転を設定してください。

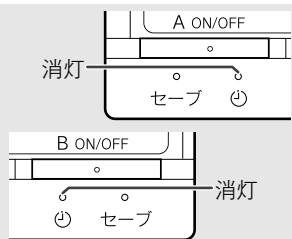


※右の表示の場合は、A 面 / B 面共に午前 6:00 に床暖房運転を開始し、午前 11:00 に停止します。

タイマー運転を解除するときは

8 もう一度、**A 面** または **B 面の** **⓪1** (または **⓪2**) を押す

タイマーランプ (橙色) が消灯し、画面の **⓪1** (または **⓪2**) の表示が消えます。
タイマー運転が解除されます。

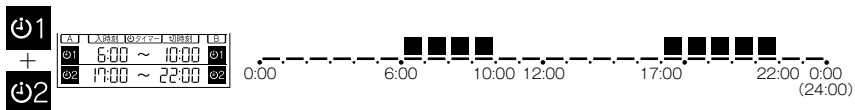
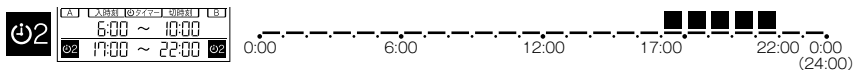


- 現在時刻を設定しないとタイマー運転は設定できません。(17 ページ参照)
- タイマー運転の設定中は、現在時刻およびタイマー時刻の変更ができません。
タイマー運転の設定を解除してから、現在時刻およびタイマー時刻の変更をしてください。
- タイマー時刻設定中に、60 秒間操作をしないと設定が終了し、タイマー時刻が確定します。
- 入時刻のみ、切時刻のみの設定もできます。設定しない方を「--:--」に合わせてください。
例 1: 入時刻「6:00」、切時刻「--:--」
午前 6:00 に床暖房運転を開始して、停止は手動で行ってください。
例 2: 入時刻「--:--」、切時刻「11:00」
手動で床暖房運転を開始して、午前 11:00 に停止します。
- 「--:--」は **入時刻** (ツアホホ) または **切時刻** (ツアホホ) を長押し (約 2 秒) すると表示されます。
また、23:50 と 0:00 の間でも表示されます。(「23:50」→「--:--」→「0:00」)
- タイマー運転中も、温度レベルを調節できます。(19 ページ参照)
- タイマー待機中に運転スイッチを押すとすぐに床暖房運転を開始し、タイマー運転の切時刻になると床暖房運転を停止します。
- タイマー運転は解除するまで繰り返しタイマー運転を行います。
- 入時刻、切時刻ともに「--:--」に設定するとタイマー時刻表示が消えます。
- 停電や熱源機の電源プラグを抜いた後の再通電時は、タイマー運転は解除されますが、設定していたタイマー時刻は記憶しています。

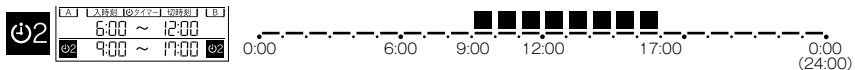
タイマーを使う

タイマーの上手な使いかた

例 1) タイマー 1 は朝用に、タイマー 2 は夜用に



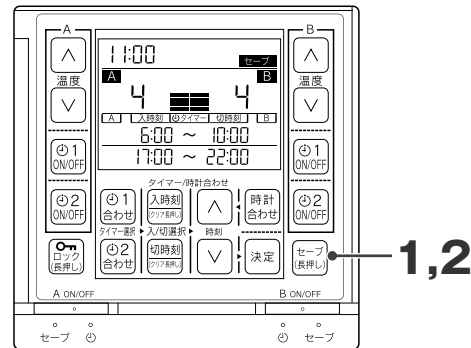
例 2) タイマー 1 は平日用に、タイマー 2 は休日に



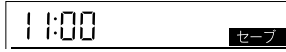
- タイマー 1 とタイマー 2 の時間帯を重ねて設定することができます。
- 例 2) のようにタイマー 1 とタイマー 2 を同時に使用した場合は、タイマー 1 の切時刻が経過しても床暖房運転を停止しません。タイマー 2 の切時刻まで継続して床暖房運転します。
- 床暖房は温風暖房に比べると立ち上がりには多少時間がかかります。タイマー運転を上手に活用すれば、お望みの時刻に室内を暖めておくことができます。

セーブモード設定をする

セーブモードは、床暖房とエアコンを併用運転することによって省エネを目指した運転モードです。お部屋の空気はエアコンで温め、床暖房は能力を抑えて床表面を温めます。春先や秋口など、床暖房が暖まり過ぎるときにもおすすめです。
※初期設定はセーブモード「入」に設定されています。
※セーブスイッチを長押しする度に設定を「切」「入」できます。



1 **セーブ** (長押し) を約 3 秒長押しする
画面に **セーブ** と表示されます。



セーブモード設定を解除「切」にするときは

2 もう一度、**セーブ** (長押し) を約 3 秒長押しする
画面の **セーブ** の表示が消えます。

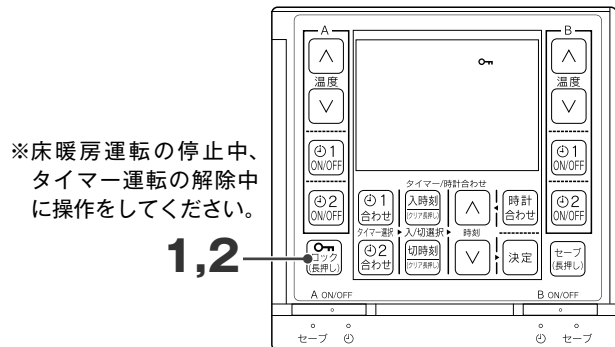
- セーブモードでは温度レベルの初期値は「4」となります。
- お好みに応じて温度レベル「1」～「4」の範囲に設定できます。
- セーブモード「入」で床暖房が運転中のみ、セーブランプが点灯します。
- 2系統タイプの場合、系統別にセーブモードの「入」「切」を設定することはできません。

セーブモード設定をする

タイマーを使う

操作をロックする


お子さまのいたずらや誤操作を防ぐために、すべてのスイッチが作動しないようにロックすることができます。(ロックスイッチは除く)

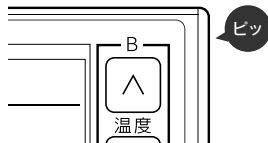


※床暖房運転の停止中、
タイマー運転の解除中
に操作をしてください。

1,2


1 を約 3 秒長押しする

『ピッ』という音がし、 の表示のみが点灯します。
すべてのスイッチの操作を受け付けなくなります。
ロック中に運転スイッチを押すと
『ピ、ピ、ピ、ピ、ピ』という音がしてロック状態であることをお知らせします。



ロックを解除するときは

2 もう一度、 を約 3 秒長押しする

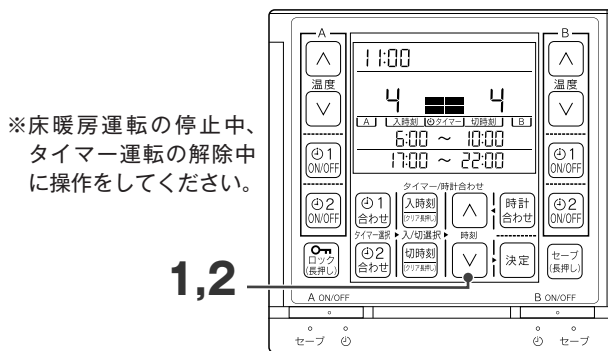
『ピッ』という音がし、 の表示が消灯し、元の表示に戻ります。
ロックが解除されます。

※リモコンの音を消す設定にしている場合は、音が鳴りません。(次ページ参照)

その他の機能

リモコンの音の消しかた

リモコンの音を消すことができます。

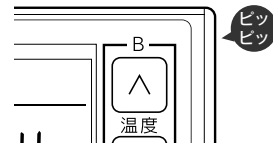


※床暖房運転の停止中、
タイマー運転の解除中
に操作をしてください。

1,2

1 を約 5 秒長押しする

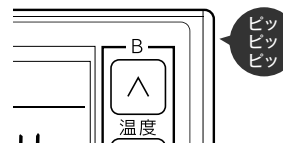
『ピッ、ピッ』という音がし、リモコンの音が消えます。



リモコンの音を元の状態に戻すには

2 もう一度、 を約 5 秒長押しする

『ピッ、ピッ、ピッ』という音がし、リモコンの音が出るようになります。



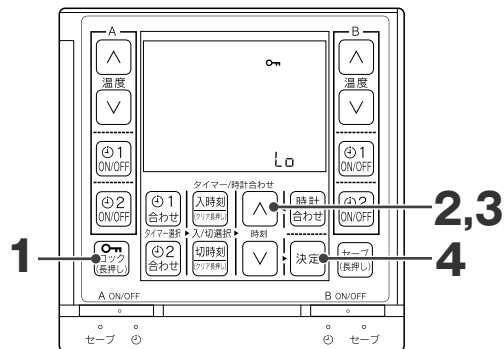
▶ 次のページへ続く

その他の機能

制御方法の切り替えかた

この床暖房リモコンは二つの制御方法を搭載しています。初期設定では、近年の住宅性能に合わせた制御方法を採用しております。

床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更が可能です。



1 床暖房運転停止中、タイマー運転解除中に、**ロック (長押し)** を長押しする

『ピッ』という音がし、**○**表示のみが点灯します。(25 ページ参照)

2 **△** を約 3 秒長押しする

『ピッ』という音がし、「Lo」(初期設定) が点滅します。



設定を変更するときは

3 **△** を押し、設定を変更する

「Hi」が点滅します。「Lo」(初期設定) に戻す場合は再度 **△** を押ししてください。

4 **決定** を押す

設定が確定し、**○** の表示に戻ります。
ロックの解除方法は 25 ページを参照してください。
※決定スイッチを押さないと設定が完了しません。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらすぐに使用を中止して、下記のことをお調べください。

こんなとき	ココをチェック	対処方法
リモコンが作動しない 表示画面が点灯しない スイッチが作動しない	▶ 停電していませんか？ ▶ 熱源機の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？ ▶ 操作をロックしていませんか？	▶ 停電の復帰を待ってから、お使いください。 ▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ▶ ロックを解除してください。(25ページ参照)
床が暖かくな らない (または熱すぎる)	▶ 温度調節は適切ですか？ ▶ セーブモード「入」に設定していませんか？	▶ 温度レベルを調節してください。(19ページ参照) ▶ セーブモードの設定を確認してください。(24ページ参照)
タイマー運転が できない	▶ 時計が「--:--」で表示していませんか？(約5分以上停電すると時刻表示が「--:--」になります。) ▶ タイマー時刻が正しく設定されていますか？タイマーランプ(橙色)、タイマー1、タイマー2の設定表示 \odot 1(または \odot 2)は点灯していますか？	▶ 時計を合わせてください。(17ページ参照) ▶ タイマー時刻とタイマー運転を確認してください。(20～23ページ参照)
時計表示部に 3 4が点滅する 運転ランプとセーブ ランプが点滅する	▶ 室温センサーの故障です。(142-R141・R143・R145のみ)	▶ お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

こんなとき	ココをチェック	対処方法
時計表示部に 3 4以外の数字 (3桁)が点滅する 運転ランプと セーブランプが 点滅する	▶ 熱源機の故障が考えられます。	▶ 熱源機の取扱説明書をお調べください。
時計表示部が 「--:--」になっ ている	▶ 停電後または熱源機の電源プラグを抜いた後、再通電すると時計が「--:--」になります。	▶ 時計を合わせてください。(17ページ参照)
運転スイッチを 押すと、「ピピピ ピピ」と音がし、 運転しない	▶ 操作をロックしていませんか？ ※リモコンの音を消す設定にしている場合は、音が鳴りません。	▶ ロックを解除してください。(25ページ参照)
床面がなかなか 暖まらない	▶ 床面が暖まる時間は床仕上げ材の種類や外気温度・住宅構造などによって変化し、暖房感が得られるようになるには予熱時間が必要です。 【予熱時間の目安】 ▶ フローリング：約30分～1時間 ▶ フローリング・タイル・天然石など：約1～2時間 ※床面が適度に暖まるには、住宅構造や外気温により多少時間差があります。 ※床温が30℃以上にならない床仕上げ材もあります。	▶ 異常ではありません。温度レベルを上げてください。(19ページ参照) ▶ 早めに運転スイッチを押してください。(18ページ参照) ▶ タイマー運転を活用いただき、予熱してください。(20ページ参照)

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

こんなとき	ココをチェック	対処方法
床面の暖かさが場所によって違う	温水床暖房はパイプ内に温水を循環させて床を暖めており、パイプのあるところとないところでは床面の温度に若干の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房使用中に音がする	床暖房を使用すると、床面から音がする場合があります。これは、床暖房の熱によってパネル本体および床仕上げ材、床の構造体が膨張・収縮し発生するものや温水の通水音によるものです。	異常ではありません。
床暖房の温度変更をしていないのに、床面の温度が下がった	床暖房を運転しはじめると早く床面を暖めるために、高温水を流し、ある程度時間がたつと、温水温度を下げる場合があります。 142-R141・R143・R145の場合、リモコンの設定温度より、室温が高くなっている。	異常ではありません。 リモコンの温度レベルを上げてください。
床暖房リモコンを買い替えてから暖まりにくくなった	従来の床暖房リモコンから暖房能力を抑えた制御となっていますので、買い替え前後で暖房感が変わります。	制御方法を切り替えてください。 (27ページ参照)
床面の温度が変動する	温度レベルを変更をしない場合でも床面の温度が変動する場合があります。これは、温度を制御したり、他の暖房放熱器との同時使用によるものです。	異常ではありません。

こんなとき	ココをチェック	対処方法
床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある	フローリングや畳などは一部を除き天然材を使用しています。耐熱処理や含水率調整をした床暖房用のものを使用していますが、床暖房の熱やエアコンなどの暖房装置の連続使用による過乾燥で素材が収縮し、継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。	異常ではありません。
床仕上げ材の変色	床仕上げ材に直射日光が長時間当たりますと、日焼けによる変色やひび割れが発生する場合があります。 水などをこぼしてそのままにしておくことと変色の原因となります。	カーテンやブラインドなどで遮るようにしてください。 すみやかにふき取ってください。
リモコンスイッチ表面のビニールが破れてきた浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護フィルム（表面に傷がつかないようにするためのもの）が貼ってあります。この保護フィルムははがさずに使用しても、はがして使用してもかまいません。保護フィルムをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてはがれることがあります。	気になる場合は保護フィルムをはがしてください。

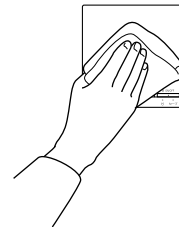
故障かな？と思ったら

こんなとき	ココをチェック	対処方法
床暖房を使用していないのに、床があたたまっているときがある。	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のために熱源機のポンプが作動したときに、他の暖房放熱機を使用していると一時的に床があたたまることがあります。	異常ではありません。
床面の足触りが場所によって違う	床仕上げ材の固定用根太部分や温水配管接続部、温水配管部などのため、床面の足触りが部分的に周辺部分と異なることがあります。	異常ではありません。
床表面に凹凸や段差がある	温水パネルの2枚以上の併設時や床仕上げ材や床暖房パネルと周辺合板の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の照らし具合により目立つことがあります。	異常ではありません。
温度レベルが4までしか上げられない	セーブモード「入」に設定していませんか？	セーブモードの設定を確認してください。 (24ページ参照)
表示画面に「セーブ」が表示されている	セーブモード「入」の場合、表示画面に「セーブ」が表示されます。 ※初期設定はセーブモード「入」となります。	異常ではありません。 詳しくはセーブモードの記載ページを確認してください。 (24ページ参照)

以上のことを調べても症状が変わらない、あるいは不具合がある場合は、ご自分で修理せずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

お手入れのしかた

リモコンが汚れたときは水または、ぬるま湯をつけたやわらかい布をかたく絞り、軽くふき取ってください。汚れがとれにくいときは、うすめた台所用中性洗剤を少量つけてふき取ってください。



お手入れ時の注意



禁止

- 化学ぞうきん、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジは使用しない
変色や変形・割れの原因になります。
- 内部は電気部品が入っているので絶対にぬらさない
故障の原因になります。